

1999年(平成11年)6月1日 火曜日

野外の放送装置一式を寄付

近畿労金
舞鶴支店

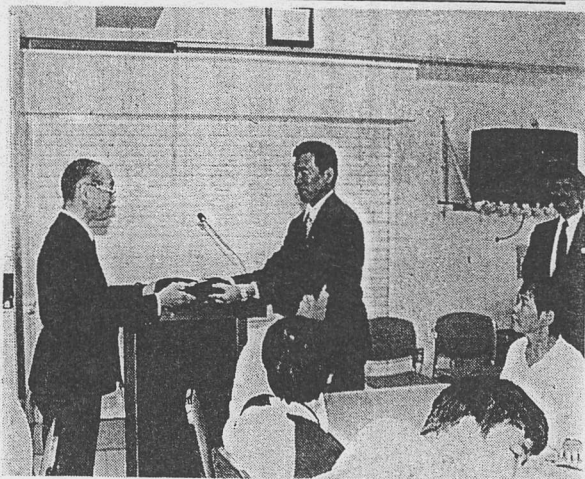
みずなぎ学園へ

近畿労働金庫舞鶴支店
(稚山健次支店長)の預
金者らでつくる同支店推

進委員会の高田堅一委員
長らが五月二十八日、鹿

原の福祉施設「みずなぎ
学園」を訪れ、野外で利
用する放送装置一式(三
十一万円相当)を寄付し
た。同金庫の社会貢献資
金を活用した寄付で、舞
鶴支店では六回目。

近畿労働金庫では、平
成五年から社会貢献積



目録を手渡す高田委員長(右)

「ふれ愛積金」きずな」
を始め、高齢者や障害者
福祉、難病対策などに役
立てている。この積立金

贈呈式では、高田委員
長が「働く仲間が、皆さ
んの自立を支援するた
め、放送装置を寄付しま

額は一口三千円(毎月積
み立て三年満期)で、一
口につき毎年百円を社会
貢献資金として拠出して
いる。舞鶴支店でも、積
立預金の口数に応じて、
社会貢献資金をプールし
ており、推進委員会で毎
年寄付先の福祉施設や品
目を決めている。

した」とあいさつ。目録
を同学園を運営する社会
福祉法人の安屋敷正雄理
事長代行に手渡した。放
送装置は、ワイヤレスマ
イクやスピーカーなどで
活用する。

舞鶴市民新聞は火曜日
と金曜日の週二回、夕刊
として月決め七百三十円
で発行しています。